PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2002-224443

(43) Date of publication of application: 13.08.2002

(51)Int.Cl.

A63F 13/02 A63F 1/04 B42D 15/10 G06K 17/00 G06K 19/06

(21)Application number: 2001-024486

(71)Applicant : KONAMI CO LTD

KONAMI COMPUTER ENTERTAINMENT

YOKYO INC

(22)Date of filing:

31.01.2001

(72)Inventor: SAKIYAMA TAKAHIRO

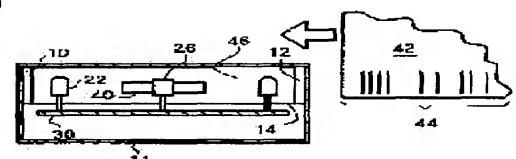
(54) CARD GAME SYSTEM AND CARD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a card on which information is printed without damaging design properties, and a card game system using the card as a game card.

SOLUTION: A card game system is configured by including a game card 42 on which game information is printed in a state difficult for a player to discern by ultraviolet ink (a special ink emitting fluorescent light when irradiated by a black lamp (ultraviolet rays)) for example, and a card reader 11 for reading the game information printed on the game card 42 and inputting the information to a game machine.

http://www19.ipdl.ncipi.go.jp/PA1/result/detail/main/wAAAz8aipVDA414224443P1.htm



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

19.06.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

11.03.2003

[Kind of final disposal of application other than the

examiner's decision of rejection or application

converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

3447272

[Date of registration]

04.07.2003

[Number of appeal against examiner's decision of

2003-05851

rejection]

2006/05/25

[Date of requesting appeal against examiner's decision 08.04.2003 of rejection]
[Date of extinction of right]

http://www19.ipdl.ncipi.go.jp/PA1/result/detail/main/wAAAz8aipVDA414224443P1.htm

2006/05/25

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2002-224443 (P2002-224443A)

(43)公開日 平成14年8月13日(2002.8.13)

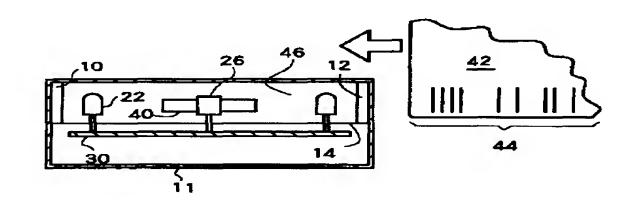
識別記号	F I テーマコート*(参考)
2	A63F 13/02 2C001
l .	1/04 Z 2 C 0 0 5
551	B42D 15/10 551A 5B035
	G06K 17/00 A 5B058
19/06	19/00 A
	審査請求 有 請求項の数13 OL (全 7 頁)
特膜2001-24486(P2001-24486)	(71)出顧人 000105637
	コナミ株式会社
(22)出顧日 平成13年1月31日(2001.1.31)	東京都港区虎ノ門四丁目3番1号
	(71)出顧人 598172963
	株式会社コナミコンピュータエンタテイン
	メント東京
	東京都中央区晴海一丁目8番10号
	(72)発明者 崎山 高博
	東京都千代田区神田神保町3丁目25番地
	株式会社ケイシーイー東京内
	(74)代理人 100109025
	弁理士 岩本 康隆
	最終質に続く
1	2 4 5 5 1 5 5 特願 2001—24486(P2001—24486)

(54) 【発明の名称】 カードゲームシステム及びカード

(57)【要約】

【課題】 デザイン性を損なうことなく情報を印刷した カード及び同カードをゲーム用カードとして用いたカー ドゲームシステムを提供する。

【解決手段】 例えば紫外線インク(ブラックランプ(紫外線)をあてると蛍光を発する特殊インク)などにより、プレイヤが肉眼で判別し難い状態でゲーム用情報が印刷されているゲーム用カード42と、該ゲーム用カード42に印刷されたゲーム用情報を読み取り、それをゲーム機に入力するためのカードリーダ11と、を含んでカードゲームシステムを構成する。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 プレイヤが肉眼で判別し難い状態でゲー ム用情報が印刷されているゲーム用カードと、

前記ゲーム用カードに印刷された前記ゲーム用情報を読 み取り、それをゲーム機に入力するためのカードリーダ と、

を含むことを特徴とするカードゲームシステム。

【請求項2】 請求項1に記載のカードゲームシステム において、

くとも1辺には、その辺に沿って少なくとも2箇所に前 記ゲーム用情報が印刷されていることを特徴とするカー ドゲームシステム。

【請求項3】 請求項2に記載のカードゲームシステム において、

前記ゲーム用カードの前記少なくとも2箇所は、全て前 記ゲーム用カードの同じ面に位置していることを特徴と するカードゲームシステム。

【請求項4】 請求項2に記載のカードゲームシステム において、

前記ゲーム用カードの前記少なくとも2箇所は、前記ゲ ーム用カードの表面及び裏面に分かれて位置しているこ とを特徴とするカードゲームシステム。

【請求項5】 請求項2乃至請求項4のいずれかに記載 のカードゲームシステムにおいて、

前記ゲーム用カードの前記少なくとも 1 辺に沿う前記少 なくとも2箇所には、読み取り方向が異なるよう前記ゲ ーム用情報が印刷されていることを特徴とするカードゲ ームシステム。

【請求項6】 請求項2乃至請求項4のいずれかに記載 のカードゲームシステムにおいて、

前記ゲーム用カードの前記少なくとも1辺に沿う前記少 なくとも2箇所には、読み取り方向が同じとなるよう前 記ゲーム用情報が印刷されていることを特徴とするカー ドゲームシステム。

【請求項7】 請求項1乃至請求項6のいずれかに記載 のカードゲームシステムにおいて、

前記ゲーム用カードは、3辺以上を有し、そのうち少な くとも2辺には、それらの辺に沿ってそれぞれ少なくと も 1 箇所に前記ゲーム用情報が印刷されていることを特 40 徴とするカードゲームシステム。

【請求項8】 請求項7に記載のカードゲームシステム において、

前記ゲーム用カードの前記少なくとも2辺に沿う前記少 なくとも1箇所は、全て前記ゲーム用カードの同じ面に 位置していることを特徴とするカードゲームシステム。

【請求項9】 請求項7に記載のカードゲームシステム において、

前記ゲーム用カードの前記少なくとも2辺に沿う前記少 なくとも1箇所は、前記ゲーム用カードの表面及び裏面 50 に分かれて位置していることを特徴とするカードゲーム システム。

【請求項10】 請求項1乃至請求項10のいずれかに 記載のカードゲームシステムにおいて、

前記ゲーム用カードには、少なくとも2つの異なる情報 が前記ゲーム用情報として印刷されていることを特徴と するカードゲームシステム。

【請求項11】 3辺以上を有し、そのうち少なくとも 1辺には、その辺に沿って少なくとも2箇所に肉眼で判 前記ゲーム用カードは、3辺以上を有し、そのうち少な 10 別し難い状態で機械読み取りが可能な情報が印刷されて いることを特徴とするカード。

> 【請求項12】 3辺以上を有し、そのうち少なくとも 2辺には、それらの辺に沿ってそれぞれ少なくとも 1 箇 所に肉眼で判別し難い状態で機械読み取りが可能な情報 が印刷されていることを特徴とするカード。

> 【請求項13】 肉眼で判別し難い状態で少なくとも2 箇所に異なる情報が機械読み取りが可能なよう印刷され ていることを特徴とするカード。

【発明の詳細な説明】

20 [0001]

30

【発明の属する技術分野】本発明はカードゲームシステ ム及びカードに関し、特に肉眼で判別し難い状態で機械 読み取り可能な情報を印刷したカード、及びそれを用い るカードゲームシステムに関する。

[0002]

【従来の技術】トレーディングカードなどの各種ゲーム 用カードが子供達の人気を集めている。こうしたゲーム 用カードの中には、カードのID番号が小さく印刷され ていて、このID番号を該ゲーム用カードに関連したゲ ームソフトウェア(ゲーム機)に入力することで、例え ばカードに印刷されているゲームキャラクタを同ゲーム ソフトウェアに登場させるようにするなど、ゲームソフ トウェアに特別な動作をさせることができるようになっ たものがある。こうしたシステムによれば、ゲーム用カ ード或いはゲームソフトウェアの遊び方の幅を広げるこ とができ、ゲームの魅力をさらに高めることができる。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述の ようにゲーム用カードに印刷されたID番号をゲームソ フトウェアに入力するのは煩雑である。また、ID番号 を不正に知り得た者までが、ゲームソフトウェアに特別 な動作をさせることができるようになってしまうという 問題もある。この点、ゲーム用カードにバーコードを印 刷し、それをバーコードリーダによって読み取ってゲー ムソフトウェアに入力できるようにすれば、こうした問 題をある程度解消することができる。しかしながら、バ ーコードをゲーム用カードに印刷すると、ゲーム用カー ドからゲームキャラクタなどの印刷領域が狭まってしま い、カードのデザイン性を損なうという問題がある。

【0004】本発明は上記課題に鑑みてなされたもので

あって、その目的は、デザイン性を損なうことなく情報を印刷したカード、及び同カードをゲーム用カードとして用いたカードゲームシステムを提供することにある。 【0005】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するために、本発明に係るカードゲームシステムは、プレイヤが肉眼で判別し難い状態でゲーム用情報が印刷されているゲーム用カードと、前記ゲーム用カードに印刷された前記ゲーム用情報を読み取り、それをゲーム機に入力するためのカードリーダと、を含むことを特徴とする。

【0006】本発明によれば、ゲーム用カードに例えば 紫外線インク(ブラックランプ(紫外線)をあてると蛍 光を発する特殊インク)などにより肉眼で判別し難い状態でゲーム用情報が印刷される。ゲーム用情報は例えば バーコード形式などで印刷される。そして、このゲーム 用情報はカードリーダにより読み取られ、ゲーム機に入力される。こうすれば、デザイン性を損なうことなくゲーム用情報をゲーム用カードに印刷することができる。

【0007】本発明の一態様では、前記ゲーム用カードは、3辺以上を有し、そのうち少なくとも1辺には、その辺に沿って少なくとも2箇所に前記ゲーム用情報が印刷されていることを特徴とする。こうすれば、ゲーム用カードからゲーム用情報をより確実に読み出すことができるようになる。

【0008】この態様においては、前記ゲーム用カードの前記少なくとも2箇所は、全て前記ゲーム用カードの同じ面に位置するようにしてもよいし、前記ゲーム用カードの表面及び裏面に分かれて位置するようにしてもよい。

【0009】また、前記ゲーム用カードの前記少なくとも1辺に沿う前記少なくとも2箇所には、読み取り方向が異なるよう前記ゲーム用情報が印刷されるようにしてもよい。こうすれば、いずれの方向に読み取らせたとしても、ゲーム用カードから正しくゲーム用情報を読み取ることができるようになる。

【0010】或いは、前記ゲーム用カードの前記少なくとも1辺に沿う前記少なくとも2箇所には、読み取り方向が同じとなるよう前記ゲーム用情報が印刷されるようにしてもよい。こうすれば、読み取りの開始位置がずれたとしても、ゲーム用カードから正しくゲーム用情報を読み取ることができるようになる。

【0011】また、本発明の一態様では、前記ゲーム用カードは、3辺以上を有し、そのうち少なくとも2辺には、それらの辺に沿ってそれぞれ少なくとも1箇所に前記ゲーム用情報が印刷されていることを特徴とする。こうすれば、ゲーム用カードからゲーム用情報をより確実に読み出すことができるようになる。

【0012】この態様においては、前記ゲーム用カードの前記少なくとも2辺に沿う前記少なくとも1箇所は、全て前記ゲーム用カードの同じ面に位置するようにして 50

もよいし、前記ゲーム用カードの表面及び裏面に分かれ て位置するようにしてもよい。

【0013】また、本発明の一態様では、前記ゲーム用カードには、少なくとも2つの異なる情報が前記ゲーム用情報として印刷されていることを特徴とする。こうすれば、読み取り箇所によって異なるゲーム用情報がゲーム機に入力されるようになり、ゲームの面白さを増すことができる。

【0014】また、本発明に係るカードは、3辺以上を有し、そのうち少なくとも1辺には、その辺に沿って少なくとも2箇所に肉眼で判別し難い状態で機械読み取りが可能な情報が印刷されていることを特徴とする。本発明によれば、例えば紫外線インクなどにより肉眼で判別し難い状態で情報が印刷される。この情報は例えばカードリーダによって機械的に読み取り可能である。このカードは3辺以上を有し、そのうち少なくとも1辺に沿って少なくとも2箇所に情報が印刷されているので、より確実にカードから情報を読み取ることが可能となる。

【0015】また、本発明に係るカードは、3辺以上を有し、そのうち少なくとも2辺には、それらの辺に沿ってそれぞれ少なくとも1箇所に肉眼で判別し難い状態で機械読み取りが可能な情報が印刷されていることを特徴とする。本発明によれば、例えば紫外線インクなどにより肉眼で判別し難い状態で情報が印刷される。この情報は例えばカードリーダによって機械的に読み取り可能である。このカードは3辺以上を有し、そのうち少なくとも2辺に沿ってそれぞれ少なくとも1箇所に情報が印刷されているので、より確実にカードから情報を読み取ることが可能となる。

【0016】また、本発明に係るカードは、肉眼で判別し難い状態で少なくとも2箇所に異なる情報が機械読み取りが可能なよう印刷されていることを特徴とする。本発明によれば、例えば紫外線インクなどにより肉眼で判別し難い状態で情報が印刷される。この情報は例えばカードリーダによって機械的に読み取り可能である。このカードには少なくとも2箇所に異なる情報が印刷されているので、読み取り箇所によって異なる情報を読み出すことができるようになり、例えばゲーム用カードなどに好適な意外性のあるカードとすることができる。

[0017]

【発明の実施の形態】以下、本発明の好適な実施の形態 について図面に基づき詳細に説明する。

【0018】図1は本発明の一実施の形態に係るカードゲームシステムに用いられるカードリーダの上面図であり、図2はその正面図、図3はその右側面図である。また、図4は図3のA-A線における断面図であり、図5は図1のB-B線における断面図である。図5には、カードリーダ11にゲーム用カード42を挿入する様子も示されている。

【0019】これらの図に示すように、カードリーダ1

1の上面には対向するカード通路壁46,48によって カード通路14が形成されており、同カード通路14に ゲーム用カード42を通すことができるようになってい る。カード通路14の両端にはカード挿入部10、12 が設けられており、ゲーム用カード42を挿入し易いよ う通路幅が他の部分よりも広く形成されている。同カー ドリーダ11にはコントローラケーブル16の一端が取 り付けられており、図示しない他端にコネクタが取り付 けられていて、周知の家庭用ゲーム機に接続可能となっ ている。カード通路14にゲーム用カード42が通され ると、そこに印刷されたゲーム用情報が読み取られ、コ ントローラケーブル16を介して家庭用ゲーム機に入力 されるようになっている。家庭用ゲーム機ではゲーム用 カード42の関連ゲームソフトウェアが実行されてお り、同ソフトウェアによってゲーム用カード42に印刷 されているゲーム用情報を用いたゲーム処理が実行され る。なお、ゲーム用情報とは、例えば同カードの種類等 の情報である。

【0020】カードリーダ11の筐体内部には基板30 が取り付けられており、同基板30にはカード検知用光 センサ18,20と、カード検知用投光LED22,2 4と、情報読み取り用光センサ26と、紫外線ランプ (ブラックランプ)28とが載置されている。カード検 知用光センサ18とカード検知用投光LED22はカー ド挿入部10に近い位置に対向配置されており、カード 通路壁46及び48の対向位置にそれぞれ開設されてい る小孔32,36を通し、カード検知用投光LED22 から発せられる光がカード検知用光センサ18によって 検知されるようになっている。そして、ゲーム用カード 42が小孔32,36の前方を通過するとき、カード検 知用投光LED22からカード検知用光センサ18に入 射する光が遮られ、それにより同位置にゲーム用カード 4 2が存在することが検知されるようになっている。同 様に、カード検知用光センサ20とカード検知用投光L ED24はカード挿入部12に近い位置に対向配置され ており、カード通路壁46及び48の対向位置にそれぞ れ開設されている小孔34,38を通し、カード検知用 投光LED24から発せられる光がカード検知用光セン サ20によって検知されるようになっている。そして、 ゲーム用カード42が小孔34、38の前方を通過する とき、カード検知用投光LED24からカード検知用光 センサ20に入射する光が遮られ、それにより同位置に ゲーム用カード42が存在することが検知されるように なっている。

【0021】また、カードリーダ11には図示しない制御回路が設けられており、同回路により、カード検知用光センサ18及びカード検知用投光LED22のペアによってゲーム用カード42がカード挿入部10からカード通路14に差し入れられたこと、又はカード検知用光センサ20及びカード検知用投光LED24のペアによ

ってゲーム用カード42がカード挿入部12からカード通路14に差し入れられたことが検知されると、紫外線ランプ28が点灯するようになっている。紫外線ランプ28は点灯してから所定時間後に消灯するようになっている。カード検知用光センサ18及びカード検知用投光LED22のペア、又はカード検知用光センサ20及びカード検知用投光LED24のペアによってゲーム用カード42がカード通路14から引き抜かれたことが検知されると、紫外線ランプ28を消灯させるようにしてもよい。

【0022】ゲーム用カード42には図5に示すように1辺に沿ってゲーム用情報が印刷されている。ゲーム用情報は、例えば周知のバーコード印刷技術を用い、ゲーム用カード42に印刷することができる。また、ゲーム用情報は紫外線を照射すると蛍光(可視)を発する特殊インキ(例えば十条ケミカル株式会社製のコロセルBL(商標)などの機能性色素インキ)により、肉眼では判読不能なようにして印刷されている。なお、同図では説明のためゲーム用情報を可視的に描いている。

【0023】上述のようにゲーム用カード42がカード 通路14に進入すると、紫外線ランプ28が点灯する。 そして、紫外線ランプ28から発せられる紫外光は、通 路壁46に開設された開口40を通し、カード通路14 における開口40の前方まで進入してきたゲーム用カー ド42のゲーム用情報を印刷した箇所に照射される。

【0024】カード用情報の印刷箇所に紫外光が照射されると、上述したインクの特殊機能によってゲーム用情報(バーコード)が蛍光を発する。この蛍光は情報読み取り用受光センサ26によって検知され、その出力は基板30に載置された図示しない処理回路により、例えば2値情報に変換するなどの処理が施され、コントローラケーブルを介して家庭用ゲーム機に入力される。

【OO25】次に、ゲーム用カード42にゲーム用情報を印刷するときの印刷箇所について説明する。

【0026】図6は、最も簡素な態様を示している。同図に示すゲーム用カード42では表面に、下辺に沿って中央より左側にゲーム用情報の印刷箇所50aが設けられている。印刷箇所50aに印刷されるゲーム用情報は、ゲーム用カード42の左下隅から下辺中央に向かって読み取り方向が設定されたものである。同図において矢印はゲーム用情報の読み取り方向を示している(以下、同じ。)。なお、表面と同様にして、裏面にも印刷箇所50a(場所は異なってもよい)を設けるようにしてよい。

【0027】同図において、ゲーム用情報の印刷箇所50a以外の箇所には、ゲームキャラクタの絵やそのゲームキャラクタに関する情報など、様々な絵柄や文字が印刷される。また、絵や文字をゲーム用カード42の印刷箇所50aに印刷した後、同じ箇所にゲーム用情報を上書き印刷するのであれば、印刷箇所50aにも絵や文字

30

50

等を印刷してもよい。

【0028】次に示す図7は、図6に示す印刷箇所50 aに加え、ゲーム用カード42の表面に、下辺に沿って 中央より右側にゲーム用情報の印刷箇所50bが設けら れている。印刷箇所50bに印刷されるゲーム用情報 は、ゲーム用カード42の右下隅から下辺中央に向かっ て読み取り方向が設定されたものである。同図に示すよ うに、ゲーム用カード42の1辺に沿って、読み取り方 向が異なるゲーム用情報を2箇所に印刷するようにすれ ば、ゲーム用カード42をカードリーダ11にいずれの 向きから(カード挿入部10又は12のいずれから)進 入させても、正しくゲーム用情報を読み取れるようにな り、確実にゲーム用情報をゲーム機に入力させることが できるようになる。このとき、印刷箇所50aと印刷箇 所50bとに同じ情報を印刷すると(バーコードの場 合、両者は線対称となる)、ゲーム用カード42をカー ドリーダ11にいずれの向きから進入させても、同じ情 報をゲーム機に入力させることができる。逆に、印刷箇 所50aと印刷箇所50bとに異なる情報を印刷する と、ゲーム用カード42をカードリーダ11に差し入れ 20 る向きにより、異なる情報をゲーム機に入力させること ができる。例えば、このようにゲーム用カード42に異 なる情報が印刷されていることをプレイヤに秘して同ゲ ーム用カード42を配布すれば、差入れ方向によってゲ ーム機に入力される情報が異なるので、カードゲームシ ステムに意外性を与えることができ、ゲームの楽しさを 増加させることができる。なお、表面と同様にして、裏 面にも印刷箇所50a又は50bのうち少なくとも一方 を設けるようにしてもよい。

【0029】また、図8に示すように、さらにゲーム用 カード42の上辺にゲーム用情報の印刷箇所50c及び 50dを設けるようにしてもよい。こうすれば、ゲーム 用カード42を逆さまにして上辺がカードリーダ11の カード通路14に通されたとしても、ゲーム用情報を読 み取ることができる。このとき、印刷箇所50a~50 bには同じ情報を印刷してもよいし、異なる情報を印刷 してもよい。上辺と下辺とで異なる情報を印刷した場 合、ゲーム用カード42を普通にカードリーダ11に差 し入れたときと、逆さまに差し入れたときとで、異なる 情報がゲーム機に入力されるようになり、例えばタロッ トカード占いを題材としたゲームシステムに好適なカー ドとすることができる。また、図9に示すように、印刷 箇所50aと印刷箇所50bに読み取り方向が同じゲー ム用情報を印刷してもよい。同様に、印刷箇所 5 0 c と 印刷箇所50位に読み取り方向が同じゲーム用情報を印 刷してもよい。こうすれば、ゲーム用カード42を四隅 からカードリーダ11に進入させなくても、ゲーム用情 報を読み取ることができるようになる。なお、表面と同 様にして、裏面にも印刷箇所50a~50dのうちいず れか少なくとも1つを設けるようにしてもよい。

【0030】さらに、図10に示すように、ゲーム用カ ード42の左辺及び右辺にもそれぞれゲーム用情報の印 刷箇所50e、50fを設けるようにしてもよい。ま た、図11に示すように、左辺及び右辺にも、下辺及び 上辺と同様、ゲーム用情報の印刷箇所を複数(印刷箇所 50 e ~50 h) 設けるようにしてよい。この場合も, 表面と同様にして,裏面にも印刷個所50a~50hの うちいずれか少なくとも1つを設けるようにしてもよ

【0031】以上のようにすれば、特殊インキによって 10 ゲーム用情報がプレイヤの肉眼で判別し難いように印刷 されるので、ゲーム用カード42のデザイン性を損なわ ないようにできる。また、ゲーム用カード42の複数箇 所にゲーム用情報を印刷すれば、肉眼で判別し難くて も、ゲーム用情報を確実にカードリーダ11に読み取ら せることができるようになる。また、1枚のゲーム用カ ード42に複数ゲーム用情報を印刷し、そのうちいくつ かを異なるものとしておけば、読み取り箇所によって異 なる情報をゲーム機に入力できるようになり、ゲーム性 をさらに高めることができるようになる。

【0032】なお、本発明は以上説明した実施の形態に 限定されるものではない。

【0033】例えば、ゲーム用カード42にゲーム用情 報を印刷するインクは肉眼で判別が困難であるものであ れば、どのようなものでも利用可能であり、紫外線や赤 外線などの入射光に対して可視又は不可視の蛍光や反射 光を発するインクなど、様々なものが利用可能である。 カードリーダ11の紫外線ランプ28及び情報読み取り 用センサ26はインクの種類に応じて取り替えられる。 【0034】さらに、ゲーム用カード42にゲーム用情 報を磁気的に記録するようにしてもよい。この場合、ゲ ーム用カード42にゲーム機等からデータ書き込みも可 能となる。こうすれば、例えばロールプレイングゲーム におけるゲームキャラクタの成長や各種ゲームの進行状 況を記録することが可能となる。また、ゲーム用カード 42の元々の記録内容を更新することもできる。さら

【0035】また、以上の説明ではゲーム用カード42 に肉眼での判別が困難な状態でゲーム用情報を印刷する 例を取り上げたが、クレジットカード、会員カード、ポ イントカードなど、あらゆるカードに本発明は適用可能 である。

き、使用回数に制限を設けることも可能となる。

に、ゲーム用カード42の使用回数を記録することもで

[0036]

【発明の効果】以上説明したように、本発明では肉眼で 判別し難い状態で情報がカードに印刷されるので、例え ばゲームなどに用いられる各種カードのデザイン性を損 なわないようにできる。

【図面の簡単な説明】

本発明の実施の形態に係るカードリーダの上 【図1】

10

面図である。

【図2】 本発明の実施の形態に係るカードリーダの正面図である。

9

【図3】 本発明の実施の形態に係るカードリーダの右側面図である。

【図4】 図3のA-A線における断面図である。

【図5】 図1のB-B線における断面図である。

【図6】 ゲーム用カードにおける情報印刷箇所を説明する図である。

【図7】 ゲーム用カードにおける情報印刷箇所を説明する図である。

【図8】 ゲーム用カードにおける情報印刷箇所を説明する図である。

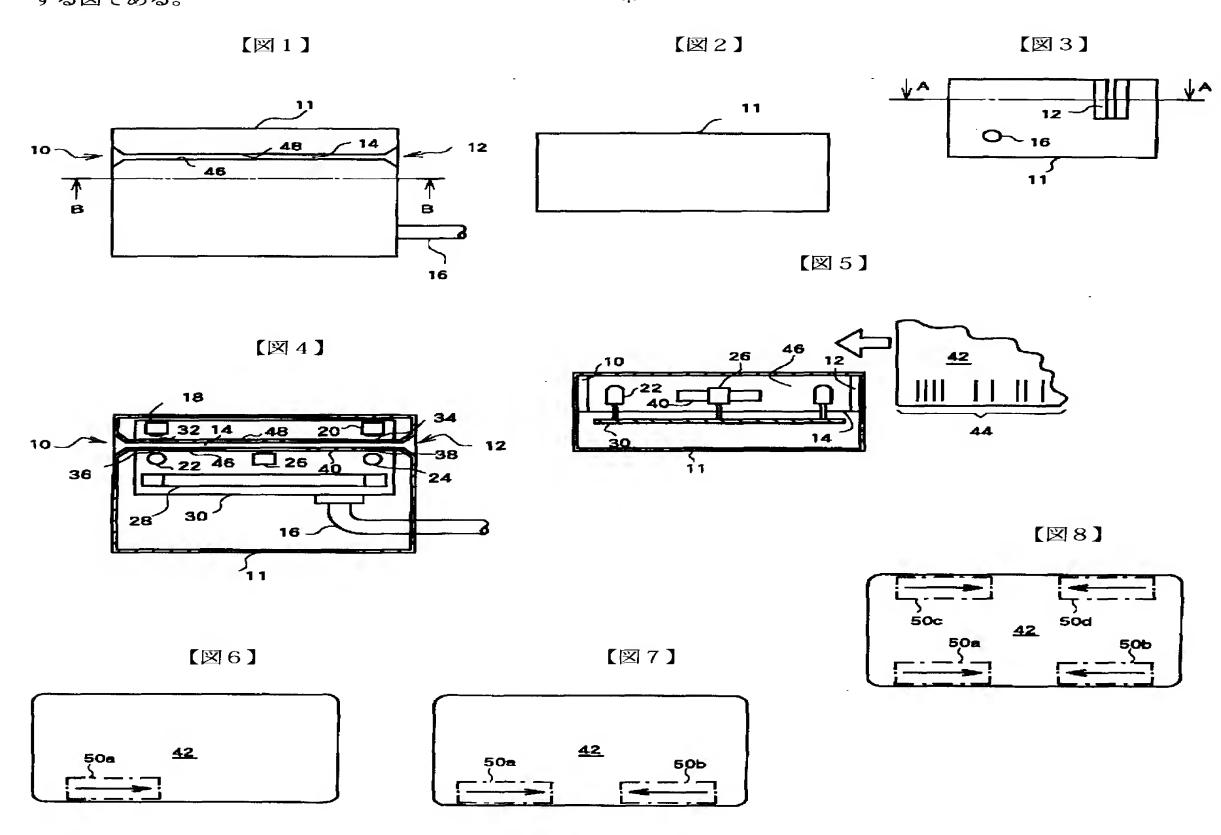
【図9】 ゲーム用カードにおける情報印刷箇所を説明する図である。

*【図10】 ゲーム用カードにおける情報印刷箇所を説明する図である。

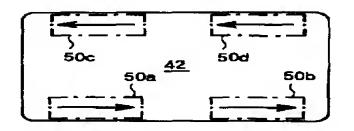
【図11】 ゲーム用カードにおける情報印刷箇所を説明する図である。

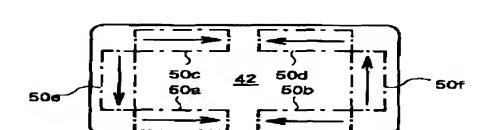
【符号の説明】

10,12 カード挿入部、11 カードリーダ、14 カード通路、16コントローラケーブル、18,20 カード検知用光センサ、22,24 カード検知用投光LED、26 情報読み取り用光センサ、28 紫外10 線ランプ、30 基板、32,34,36,38 小孔、40 開口、42 ゲーム用カード、44 不可視バーコード(ゲーム用情報)、46,48 カード通路壁、50a~50f 情報印刷箇所(図中、矢印は情報の読み取り方向である。)。



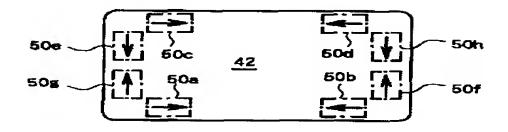
【図9】





【図10】

【図11】



フロントページの続き

F ターム(参考) 2C001 AA08 CA09 CC01 DA06

2C005 HA24 HB06 JA15 JB13 KA31

LA17 LB15 LB16

5B035 AA00 BB03 BB11 BB12 BC00 5B058 CA33 CA40 KA02 KA04 YA20